

## 平成29年度事業報告

| 種 別           | 事 業 内 容  |
|---------------|--|
| 1 会 議         | <p>【1】 県消防協会関係</p> <p>(1) 正副会長会議 5回<br/>4/28、5/22、11/24 1/22、3/17</p> <p>(2) 理事会</p> <p>① 定時理事会 平成29年4月28日(金)<br/>平成30年3月27日(火)</p> <p>② 臨時理事会 平成29年11月24日(金)、随時</p> <p>(3) 評議員会 平成29年5月22日(月)</p> <p>(4) 各支部担当者会議 平成30年2月2日(金)</p> <p>(5) 支部連携連絡会 平成29年9月22日(金)</p> <p>【2】 日本消防協会関係</p> <p>(1) 役員会議 平成29年6月16日<br/>平成29年9月14日</p> <p>(2) 役員会議及び評議員会議並びに全日本消防人共済会(総代会)<br/>平成29年6月16日<br/>平成30年3月6日</p> <p>(3) 都道府県消防協会事務局長会議 平成30年2月27日</p> <p>(4) 九州地区消防協会実務担当者研修会 大分県<br/>平成29年7月13、14日</p> <p>【3】 消防協会九州ブロック協議会</p> <p>(1) 九州各県消防協会長会議(定例)<br/>平成29年7月6、7日 佐賀県</p> <p>(2) 九州各県消防協会長会議(臨時) なし</p> |
| 2 宮崎県<br>消防大会 | <p>【1】 平成29年度宮崎県消防大会(第27回)</p> <p>(1) 大会日時<br/>平成30年3月17日(土) 午後1時開会</p> <p>(2) 開催場所<br/>宮崎市清武文化会館「半九ホール」</p> <p>(3) 大会内容</p> <p>① 第一部(式典)</p> <p>a 表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防長官表彰伝達</li> <li>・ 日本消防協会長表彰伝達 特別まとい(椎葉村)、特別功労章(日高会長)</li> <li>・ 宮崎県知事表彰</li> </ul> <p>* 宮崎県消防協会長表彰として功績章、精績章、特別表彰、感謝状等は各市の消防出初め式において贈呈する。</p> <p>b 大会宣言</p>   |

| 種 別                    | 事 業 内 容  |
|------------------------|--|
| 2 宮崎県<br>消防大会          | <p>②第二部（演技）</p> <p>a 消防団員意見発表 3名(西米良村、都城市、美郷町)</p> <p>b 女性消防団員 寸劇(県北ブロック 西臼杵女性消防団)</p> <p>c 消防団ラッパ隊フェスティバル(模範吹奏 都城市ラッパ隊)</p> <p>※結果 1位 宮崎市 2位 延岡市 3位 西米良村 敢闘賞 国富町</p>  |
| 3 消防殉職者慰霊祭             | <p>【1】第36回全国消防殉職者慰霊祭</p> <p>(1) 大会日程<br/>平成29年9月14日(木) 5遺族6名出席</p> <p>(2) 会場<br/>日本消防会館(ニッショーホール)</p> <p>【2】宮崎県消防殉職者慰霊祭<br/>隔年おき開催で開催なし</p>  |
| 4 防火啓発<br>消防団員<br>加入促進 | <p>【1】消防思想の普及、防火啓発事業</p> <p>(1) 全国火災予防週間</p> <p>①春 平成30年3月1日～7日</p> <p>②秋 平成29年11月9日～15日</p> <p>(2) 防災の日</p> <p>①全国 平成29年9月1日</p> <p>②県 平成29年5月(第4日曜日) 11月3日県総合防災訓練</p> <p>【2】消防団員加入促進事業(広報啓発事業)</p> <p>テレビ・ラジオ(MRT、UMK)、ホームページで消防団募集広報する。MRTテレビ12.1.2.3月(4ヶ月間)の毎週水曜日「わけもん!」19時56分～20時55分(15秒CM)、MRTラジオスクーパー生中継(4分間)を毎月下旬1回、UMK年賀企画1/1～1/3(6回各15秒)放映</p> |
| 5 消防操法大会               | <p>【1】消防操法大会事業</p> <p>(1) 各支部消防操法大会<br/>・平成29年7月～8月 7支部</p> <p>(2) 第23回全国女性消防操法大会<br/>・平成29年9月30日(土) 秋田市<br/>・宮崎市消防団女性消防隊出場 タイム 59.95秒 32位</p>   |
| 6 消防力強化促進事業            | <p>【1】消防団若手リーダー、次世代消防団員養成</p> <p>・今後活躍が期待される優秀な若手団員を対象として、研修や意見交換を通じた養成を行い将来のリーダーを育てる。また、消防団員が学校や自治会等へ出向き消防団活動の紹介等を行う。</p> <p>[消防団若手リーダー養成]<br/>県南ブロック27名、県北ブロック42名、県中ブロック44名</p> <p>[次世代消防団員養成] 宮崎市1,729名、都城市・三股町300名<br/>延岡市800名、高鍋町127名、えびの市400名 計3,356名</p>  |

| 種 別         | 事 業 内 容  |
|-------------|--|
| 6 消防力強化促進事業 | <p><b>【2】第23回全国女性消防団員活性化広島大会への参加</b></p> <p>(1) 大会日程<br/>平成29年11月15～17日(水～金)</p> <p>(2) 開催場所<br/>広島県広島市 広島グリーンアリーナ 44名参加<br/>情報交流会 同上</p> <p><b>【3】自治体消防制度70周年記念式典</b></p> <p>(1) 大会日程<br/>平成30年3月7日(水)</p> <p>(2) 開催場所<br/>東京都 両国国技館</p> <p>(3) 参加者数<br/>宮崎県 131名</p> <p><b>【4】全国女性消防団員結成促進助成</b></p> <p>(1) 制服等の配布<br/>新入団員への制服等一式配布<br/>5市6町1村 59着</p> <p><b>【5】第4回宮崎県女性消防団員活性化大会</b></p> <p>(1) 大会日程<br/>平成30年1月27日(土)</p> <p>(2) 開催場所<br/>県中ブロック 西都市民会館</p> <p>(3) 参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催ブロック(県中) 40名以上 県北・県南は各20名以上</li> <li>・全市町村団長及び担当者 52名</li> <li>・消防(局)長及び関係者 10名</li> <li>・来賓及び県、協会 8名 総計 306名</li> </ul> |
| 7 教育訓練事業    | <p><b>【1】県内関係</b></p> <p>(1) 操法指導員養成研修(原則職員) 5/10～12</p> <p>(2) 普通科(団員、班長以下) 2日間3回 10/21～29</p> <p>(3) 指揮幹部科(分団式課程) 2日間 12/21～22</p> <p>(4) 指揮幹部科(現場指揮課程) 4/22～26 3/3～14</p> <p>(5) 消防団長研修 1日 5/22(月)13時～</p> <p>(6) 移動消防学校 夏期:実施なし・冬期:11月</p> <p style="text-align: center;">※実施時期については、変更することがある。</p> <p><b>【2】日本消防協会関係</b></p> <p>(1) 第44回消防団幹部特別研修(日本消防会館)</p> <p>a 平成30年1月9～12日(3泊4日)</p> <p>b 参加者 1名(県中ブロック) 川南町 小松団長</p>  |

| 種 別                   | 事 業 内 容  |
|-----------------------|--|
| 7 教育訓練<br>事業          | <p>(2) 第17回消防団幹部候補中央特別研修(日本消防会館)</p> <p>① 男性団員の部</p> <p>a 平成30年1月31日～2月2日 3日間</p> <p>b 参加者 3名(県北ブロック) 椎葉村、延岡市、日之影町</p> <p>② 女性団員の部</p> <p>a 平成30年2月14～16日 3日間</p> <p>b 参加者 2名(県南ブロック) 都城市</p>  |
| 8 その他<br>(相互扶助<br>事業) | <p>【1】 防火ポスター図案募集及び防火防災に関する作文募集<br/> 都城市姫城中学校 他9名 計10名<br/> 県内小中学生への防火・防災意識高揚を目的として実施されるもので、作品の出品、応募について関係機関等へ積極的に呼びかける。</p> <p>・防火ポスターの部<br/> 全日本消防人共済会佳作入選 都城市姫城中 石橋大哉さん</p> <p>・防火防災作文の部<br/> 県協会長最優秀賞 延岡市北川中 澤 彩乃さん</p> <p>【2】 弔慰金等の支給<br/> 本協会弔慰金等支給規程に基づき運用する。<br/> 弔慰金、見舞金 19件</p> <p>【3】 消防団員福祉共済事業<br/> (公財)日本消防協会が特定保険事業として、全国の消防職・団員等を対象に相互扶助による共済事業で、本協会が窓口として事務を取り扱う。<br/> 遺族援護金、障害・入院見舞金 202件 22,072,000円</p> <p>【4】 健康増進事業<br/> 消防団員福祉共済事業加入者の消防団員を対象として、その健康を保持するため健康器具等の購入・配布やスポーツ行事開催への助成を行う。<br/> 26市町村、スポーツ・研修会助成 11市町村(3支部)</p> <p>【5】 消防個人年金事業及び火災共済事業<br/> 事業への加入促進に努め、消防団員への処遇の安定化を図る。<br/> 火災共済 2,500円(6市町)、2,000円(1町)、1,500円(1村)<br/> 1,000円(5市町)、500円(5市町村)</p> <p>【6】 その他<br/> 公益財団法人として、適正な公益事業等の運営及び組織体制の充実に努める。</p> |